

2019年10月1日

チェンジ、長崎県平戸市向けにドローンを活用した地域課題解決サービスの提供を開始 ～漁業・観光・教育分野でドローンの利活用を推進～

株式会社チェンジ

株式会社チェンジ（東京都港区、代表取締役兼執行役員社長：福留大士、以下：チェンジ）は、長崎県平戸市向けにドローンを活用した地域課題解決の取り組み支援を行います。漁業・観光・教育の分野でドローンを有効活用するための事業立ち上げ・運営支援を行い、密漁の自動監視や観光産業の活性化等を始めとした地域課題解決に取り組みます。平戸市でドローン活用の優良事例を作り出すことにより、平戸市をドローン最先端のまちにすることを目指します。

本プロジェクトでは、地元の事業者と提携し、漁業・観光・教育の3分野でドローンの活用を進めます。主な取り組み内容は以下の通りです。

1. ドローンによる密漁監視・抑制のための技術検証

平戸市では毎年漁業違反の取締活動に膨大な費用・労力がかかっています。地元の漁業組合と協力し、ドローンによる密漁の無人・自動監視を実現するための技術検証を行います。

2. ドローンを活用した新たな観光サービスの展開

平戸市の絶景スポットを活かし、ドローンを使った空撮サービス等を展開することで、観光客の誘致及び認知度向上を目指します。

3. ドローンによる地域課題を支えるためのスクール立ち上げ

地元の学校や教育団体と連携し、平戸市でドローンの利活用を持続的に行っていくための人材育成を行うスクールを立ち上げます。

上記の取り組みを行うための事業資金は、トラストバンクが提供するガバメントクラウドファンディングのプラットフォームを活用して調達していきます（10/7週以降開始予定）。これらの取り組みを通し、平戸市は国内最先端のドローン自治体を目指し、若者の地域定着や新たな雇用の創出、観光客の誘致などの課題を解決する新たな地域創生を目指しています。弊社では、このような地方自治体の地域課題解決を、テクノロジー、人、資金の多方面で支援していきます。

株式会社チェンジの代表取締役兼執行役員社長 福留大士は、「当社では、デジタルトランスフォーメーションが地域の活性化に大きく貢献すると考えており、都市部における New IT 活用を地方にも拡大すべく、様々な取り組みを進展させております。特に、子会社のトラストバンクとともに、地方自治体向けのサービスの開発・普及に努めております。今回の平戸市におけるドローン活用もその一環であり、今後の地方自治体におけるドローン活用の成功事例を創出します。このような取り組みを積み重ね、地域の課題をテクノロジーで解決するノウハウを確立し、日本全国に広げて行きたいと考えております。」と述べています。

■株式会社チェンジ：

<http://www.change-jp.com/>

本社：東京都港区 代表取締役兼執行役員社長：福留大士

事業内容：AI、音声インターネット、モビリティ、IoT、ビッグデータ、クラウド、セキュリティなどの各種アルゴリズム群のライブラリ及び基盤テクノロジーを活用したサービス及び IT 人材育成の研修（NEW-IT トランスフォーメーション事業）

本件の問い合わせ先：

株式会社チェンジ

東京都港区虎ノ門 3-17-1

Control & Management 担当

メール：ir_info@change-jp.com